

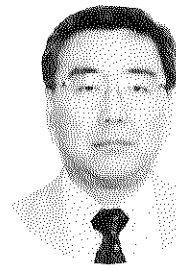
社会 労働 保険事務
おまかせ下さい
—(社)大森工場協会—

社団法人 大森工場協会 会報

第 57 号
平成17年 8月 1日
発行 大森工場協会
編集委員会
東京都大田区中央2-11-10
TEL 03 (3771) 4744
印刷 城南印刷工業株式会社
TEL 03 (3752) 3391

協会設立60周年に鑑みて

(社) 大森工場協会会長 舟久保利明



「成せばなる 成さねばならぬ 何ことも 成らぬは人の成さぬなりけり」これは山形藩第九代藩主上杉鷹山の名言である。私なりに読み下すと、「やり遂げようとすれば何ことも達成できる。しかし、なんともできないのは、やろうと思わない意思なのだ」となるのでしょうか。

私が父の会社に入って十年位経った頃、仕事が猛烈に忙しいのに、受注体制も整っておらず、かなり

の部分で私の記憶で代用していたことがあった。多少の失敗はあったもののその都度残業などで何とか解決していた。ある日のこと、得意先の指定標準時間で三百時間の仕事の手配を忘れていたことが判明した。得意先からは明日中に納品してくれないと大問題になった。社内では大変な騒ぎになった。「先ず不可能」という工場長の言葉に、「ともかくやろう」という意見が通り、徹夜作業が始まった。その際の仕事に係る者五人が選ばれ、定時の課業終了後から開始した。すると驚いたことに五人は自然に分業体制に入り、誰が命ずることもなく流れ作業に移行した。私語もなく



淡々と作業する五人を私はあつげに取られ見ていた。翌日の十時ごろ全ての作業が完了した。十七時間×五人＝八十五時間で完成したわけである。しかも標準時間の三十%以内という快挙である。以後長く町工場の経営が続いているが、こんな経験は後にも先にもない。まさに「成せばなる」で、やればできるということを思い知らされたできごとであった。

ところで、今年協会が設立されて六十周年を迎えた。人生に例えればまさに還暦、誠におめでたく喜ばしい限りである。私がYMクラブに加入したのが昭和四十七年であるので、三十三年間に亘ってお世話になってきたことになるが、協会設立の草創期から今日まで、先人達が幾多の困難をも克服し、進むべき道を模索しながらやり遂げて来られた結果、今日六十周年の歴史が築かれたことに対して、衷心より敬意を表するものである。昨今になって会長職を拝命しながら早や三期目を迎えたことについては、本誌第五十五号に投稿したので割愛させていただくが、この六十周年という大きな節目を契機として、輝かしい伝統と実績を継承し発展させていくためには、どんな困難をも成せばなるという強い気概をもって当たらねばならないと意を新たにしているところである。どうか会員各位におきましては、今後とも倍旧のご支援ご協力をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

第60回定期総会盛會裡に終る

60年節目の年、若い力で苦境を乗り越えよう！



社団法人大森工場協会は、第六十回定期総会を去る平成十七年五月二十日午後六時から、大森工業会館会議室において開催した。

本総会には公務ご多忙の折にも拘らず、大田区から産業経済部平野部長並びに産業振興課萩原課長、大田工業連合会から小倉会長、大田区産業振興協会から山田専務理事、加えて学校関係から大森学園高等学校米澤理事長と、錚々たるご来賓の方々を迎えての総会となり、厳肅な雰囲気のもとに事務局長が進行役となって開会を宣言した。

先ず最初に舟久保会長が主催者代表として挨拶に立ち、平素の協会運営の協力に対して謝辞を述べたあと、「協会が本年六十年という大きな節目を迎えた。本来ならば記念すべき一大事業を計画すべきであるが、今年に入って腰折れ状態の景気動向の

下では中々気分も盛り上らず、経営回復に向って今何をすべきかを考える時ではないだろうか。幸い当協会には区内多くの団体の中でも極めて元気があり、活発な活動を続けているYMクラブが存在しており、この若い力をかりてこの苦境を乗り越えて行きたい。」と挨拶した。

定款に基づいて舟久保会長が議長席につき、第一号議案平成十六年度決算関係書類の承認、第二号議案平成十七年度事業計画及び収支予算の審議について上程。審議の結果各議案とも満場異議なく可決決定された。総会の締めくりに大田工業連合会の小倉会長からご祝辞をいただき、滞りなく定期総会を終了した。

続いてご来賓を交えての懇親会を開催。最初にご列席いただいた来賓の方々を紹介し、来賓を代表して大田区産業経済部平野部長からご祝辞をいただいた。次いで大田区産業振興協会山田専務理事のご発声で乾杯となった。これだけ各方面の方々が一堂に会する機会が協会としても珍しく、アルコールで口が滑らかなになったせいもあってか話題も多様に盛り上がり、又とない貴重な情報交換の場となった。

なお、本総会で可決決定された平成十七年度事業計画のうち、主要事業については別掲するので、ご案内の折には格別のご支援ご協力をいただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。

(社)大森工場協会 納涼会のお誘い

(社)大森工場協会では今年もYMクラブとの共催により、夏の恒例行事である納涼会を盛大に開催します。今年は協会設立六十周年という記念すべき節目の年でもあり、昨年の東京湾からまた陸に上って趣向も新たに、豪華賞品を沢山準備して大抽選会での大盤振舞いという企画に致しました。

真夏の一夜を冷たい生ビールで暑さもストレスも吹き飛ばし、ついでに大きな幸運も引き当てて、大いにリフレッシュして下さい。

皆様多数お誘い合せの上、ご参加いただきますようお願いしております。



- 日時 平成17年8月26日(金) 午後6時から
 - 会場 大田文化の森5階大ホール 大田中央2-10-1 (Tel 3772-0700)
 - 参加費 3,500円
 - 申込〆切 平成17年8月10日(水) ※お急ぎ下さい。
 - その他 大抽選会 賞品総額 20万円相当! 参加者全員にもれなく記念品をプレゼント。
- ※くわしいことは、協会事務局へお尋ね下さい。(Tel 3771-4744)



初代幹事長と現幹事長



平成17年度 主要計画事業のご案内

事業区分	内 容	時 期・場 所	対 象
経営技術・ 調査研究事業	①講演会(年2回)	7月27日 大田区産業プラザ 10月 別途案内	協会会員 YMクラブ会員
	②工場見学会 (愛知万博見学会)	9月4日 愛知万博会場 ~5日	組合会員
普及啓発事業	①定期健康診断 集合健診 巡回健診	8月1日 大田北地域行政センター 8月2日 各事業所	協会会員 従業員
	②納涼会	8月26日 大田文化の森	協会会員 YMクラブ会員 従業員 地域住民
	③協会会報の発行・配布 第57号(暑月号) 第58号(新年号)	8月1日 18年1月5日	協会会員 YMクラブ会員
	④賀詞交歓会	18年1月27日 大田文化の森	協会会員 YMクラブ会員 地域住民
指導育成事業	①永年勤続優良従業員表彰 大田区長表彰(15年) 大田工連会長表彰(20年) 協会会長表彰(5年)	11月 別途案内	従業員
	②YMクラブの事業支援	別途計画	YMクラブ
労働保険 事務組合事業	①年度更新事務手続	4月~5月	事務組合会員
	②労働保険料の徴収・納付	5月10日(1回) 9月14日(2回) 12月14日(3回)	

※1. 各事業とも、細部決定次第ご案内致します。奮ってご参加下さい。
2. 新規事業等、ご希望があればご提案下さい。

YMクラブ創設四十周年

(社)大森工場協会YMクラブ 幹事長 丸山 昌輝

経済情勢が日々変革していくなか、当クラブは着実にその基盤を構築・発展させようと鋭意努力を重ねております。

諸事情で遅れていた創設四十周年記念式典を、会員の皆様方のご協力とご援助をいただき、本年四月十六日御殿山ヒルズホテルラフォーレ東京において盛大に行ないました。

大田区役所産業経済部 平野部長、大田区産業振興協会山田専務理事、歴代幹事長の方々に来賓として

してお招きし、立派に無事終らせる事が出来ましたことをご報告するとともに、会員の皆様方に心からの感謝とお礼を申し上げます。

当日は、初代幹事長清水一郎氏もご列席いただき、創設の経緯やさまざまなエピソードも拝聴させていただきました。

次代を継承する人が集い、「仕事や遊びを通して外を知り中に生かす」という当時の基本方針は、現在も変わることなく後輩たちに受け継がれ

ております。三世代に入り始めた当クラブはより一層の努力を重ねて、職業人として優秀な労働者を養成するために、そして自身のスキルアップと見識を広めるために、講演会や経営サロン(講習会、研修会、見学会 etc.)を開催し、『Challenge of Spirit』の精神でがんばってまいります。会員の皆様のご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

「最近知人に一方通行で話した事を 思い出して……」

東京メートル(株) 代表取締役 上杉 信雄

経済情勢が縮小か伸びない時は、資産圧縮して効率上げる常識はわかっているが、今や全企業看板方式になっているようだ。しかしこれを実践するには現実には何処かがクッションになる必要が生じる。親↓子↓孫の力関係で最末端の小企業が在庫持つ結果が多い。人・物・金において急激な変化に対応出来ない悲しさ、突撃！と号令かけても自分で先兵やるしきやない悲しさ。ひと昔前のように「でもオレはオレだ」なんて云って流れにしがみ付かないと今は即討死になる時代となった。

に山間地に多い支線は、蒸気機関車であえぎあえぎ登って行き、昔を知人の話しでは、デッキから飛び降り小便をすませて、またおっかけてデッキに乗れた線がいくつも有ったとか。そこを今や特急がF-1レーズ並に走っている。鉄道はそもそも、ワットやステイブンスンの時のレールに車輪のチョットしただけのフレンジでひっかかっているだけという原理は何も変わっていないのに、車輛がいくらかスマートになってコンピューター制御になってもそれは見てくれだけ。

「ご存知ですか終戦前後…」

東京メートル(株) 代表取締役 上杉 信雄

- 昭和
- 18年10月5日 関釜航路崑崙丸潜水艦攻撃にて沈没(死者583名)
 - 18年10月26日 常磐線土浦駅で列車衝突(死者110名)
 - 18年11月1日 運輸通信省設置(鉄道省、通信省廃止)
 - 19年4月1日 戦時特別貨率設定により旅客運賃30%値上げ
 - 19年4月1日 横須賀線横須賀―久里浜間開通
 - 19年10月19日 神風特攻隊編成
 - 19年11月29日 B29東京初空襲
 - 20年3月20日 空襲激化により急行列車は東京―下関間第1、第2列車(所要時間24時間30分)を除き全廃
 - 20年4月1日 戦時特別運賃。旅客運賃30%値上げ
 - 20年6月20日 予讃線高松―宇和島間全通
 - 20年7月14日 青函航路艦載機攻撃で10隻沈没、2隻損傷、15日1隻沈没し壊滅
 - 20年8月24日 八高線小宮―一揮島間で列車衝突(死者104名、負傷者67名)
 - 20年9月1日 東亜交通公社、日本交通公社と改称
 - 20年9月8日 米軍第3鉄道輸送司令部、連合軍輸送担当
 - 20年12月15日 石炭不足で旅客列車50%、貨物列車31%削減。輸送力は戦時中最低の20年6月以下に
 - 20年12月21日 第2次削減、さらに20%減
 - 20年12月24日 第3次削減、さらに13%減
 - 21年1月11日 石炭事情好転により旅客列車14本復活、貨物列車増発
 - 21年3月1日 客貨運賃値上げ(旅客1.5倍 貨物3倍)
 - 21年11月10日 石炭事情悪化により旅客列車を大幅削減。急行全廃、2等停止
 - 22年2月25日 八高線飯能―高麗川で列車転覆(死者184名、負傷者497名)
 - 22年3月1日 運賃値上げ(旅客25%、貨物100%)

《鉄道運輸年表より》

私以下の人達は殆ど知らないことばかりだと思います。不景気とは言え豊かになった今の時代に生きる我々は、先人達の苦勞と努力を忘れず、頑張っていくことが必要ではないでしょうか。

中国関連事業のご案内

昨年九月、大田区主催で実施された財部誠一先生の講演の中で、海外移転をめざす日本企業の実態についての話がありました。その中でも近年めざましい発展を続ける中国特需については、大変興味深いものがあったと思います。実はこのような折柄、(財)大田区産業振興協会においても、様々な中国関連事業についての支援を実施されているとの情報を得ましたので、今回はその概要をお知らせします。

関心をお持ちの方は是非細部についてご確認の上、ご活用いただければ幸いです。

(財)大田区産業振興協会の中国関連事業をお気軽にご利用下さい。

- 一、中国各地の公的機関との連携を進めております。
北京国際経済技術合作協会、上海中小企業生産力促進服務中心、大連市中小企業国際合作協会、台湾台日経済貿易発展基金、香港貿易發展局などの各機関とは密接な関係があり、相互情報交換を始め様々な連携を進めております。
またその他、瀋陽、濟南、無錫、蘇州、寧波、昆山、九江、広州、中山、深センなどを始め各地公的機関との関係構築を行なっております。
- 二、一般概況からビジネスマスターまで中国の相談業務を行なっています。
中国専門の担当者が複数在籍しておりますので、アポイント無しでご来館頂いても対応させて頂きます。
- 三、中国華東地区を中心とした国際展示会への共同出展を支援しております。
- 四、共同出展することにより「大田ブランド」をアピール出来、より効率の高い出展が可能です。また、各種手続きや展示装飾は協会がとりまとめますので国際展示会への出展経験がなくとも安心です。
- 五、中国関連セミナーを無料で開催しております。
毎回、より現実のビジネスに即した内容を専門の講師を招き講演しております。
- 六、貿易に関するのアドバイスを行います。
- 七、L/Cの開設やB/Lなどの船積み書類の作成方法など貿易全般について気軽に相談下さい。
- 八、現地企業調査をお受けします。
初取引の相手企業の信用調査などにご利用下さい。
- 九、現地企業視察のアレンジをお手伝いします。
現地調査の際の視察先の選定などをお手伝い致します。
- 十、台湾・香港企業との橋渡しを行います。
企業の形態によっては台湾や香港の企業と提携した上で大陸進出を行なった方がよい場合があります。そのような場合の橋渡し役としてご利用下さい。
- 十一、民間語講座を開講しております。
社員の方々の語学力向上にお役立て下さい。
- 十二、民間専門会社の紹介
コンサルティング、法律事務所、商社など民間の専門家を斡旋させて頂きます。
- 十三、協会Webサイトに英文で会社案内を掲載しております。
月間十五万〜三十万のページ閲覧(PV)数を数える当協会のホームページ上に無料で英文の会社案内を掲載致します。

「研修生を受け入れて 感じることに」

(株)大成 代表取締役 大竹 昌徳

昨年はじめて中国人研修生を二名受け入れ、今年新たに一名迎えまして、昨年の研修生は実習生として働いており現在三名の中国人が在籍しております。健康に留意し、欠勤することなく一生懸命働く姿勢は新鮮にさえ感じられます。危機管理がでないで、本当の貧困とか飢えに縁遠い平和な日本社会が、心の貧困と金銭感覚の欠如で治安の悪化を招いているような気がします。我々は同僚や仲間意識での連帯感日本人が一番と感じますし、とりわけ大森工場協会YMクラブはすばらしいと思います。勤労や経営で失いかけてきているハングリィさを思い起こし、世界中で自慢できる協力を向上させて厳しい時代を生き抜こうではありませんか。当社は、せっかくできたりと日本人社員の協力体制を維持するため、景気に関わらず毎年一名ずつ受け入れて、常時三名以上は働いてもらう体制を維持し、後輩への仕事のコーチを行ってほしい、協力体制の重要さも学んでもらいたいと思っております。間違いなく訪れる少子化による労働力不足の補填できる有効なレールのひとつとして、研修生、実習生の制度の活用と縁あって知り合った彼らの明るい未来を心から祈念しております。

最後に、やや貧乏な横浜ベイスタースが監督統率のもとチームワークで、金持ち球団に一矢を報えますことを期待しております。経営と人の活用では、ロッテのパレンティン監督に見習うところが多いと感じます。パレンティンにロッテのチョコレートはいかがでしょうか…
…虚人も巨人に戻れるかも…

(社)大森工場協会
設立六十周年記念事業

愛知万博 (愛・地球博)

見学会へご参加下さい!

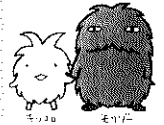
今年は大阪万博以来の万国博覧会が「自然の叡智」をテーマとして、愛知県を会場として開催されております。大森工場協会では近年日帰りコースの工場見学会を計画してきましたが、今年には協会設立六十周年という意義深い年に当たります。計らずもこの記念すべき年に又とないイベントが開催されていることは、願ってもない巡り合せであり、六十周年という節目を契機として更なる発展をめざす意味から、愛知万博見学会を記念事業として実施することに致しました。

会員各位におかれましては、何卒この趣旨にご賛同いただき、より多くの方々にご参加を賜りたくご案内申し上げます。なお、実施の概要は下記のとおりで、大変格安な企画となっております。

- 実施日時● 平成17年9月4日(日)～9月5日(月)
- 行動概要● 第1日目 大森発一浜松基地見学一館山寺温泉着
宿泊：遠鉄ホテルエンパイア
※夕食時、記念の祝宴会を実施します。
第2日目 館山寺温泉発一万博会場見学一大森着
- 集合解散● 9月4日 8時集合、9月5日 21時30分解散予定
- 参加会費● 会員(夫妻) 22,000円、その他27,000円
- 申込メ切● 平成17年8月5日(金) ※まだ余席があります。
- その他●

ご参加の方には、追って細部をご案内致します。
ご不明な点は協会事務局までお尋ね下さい。

TEL: 03-3771-4744



◆◆◆ あなたの会社は大丈夫ですか! ◆◆◆

経営者経営能力診断表 (該当するところにマルを付けて点数を合計)

I 経営者の性格を分析する	配点			評価
	はい	多少ある	いいえ	
1 まじめで責任感の強い性格である	0	1	3	
2 従業員から好かれている	0	1	3	
3 業績のよいときにも会社で夜遅くまで働いていた	0	1	2	
4 他人の話をよく聞き、自分の意見に固執しない	0	1	3	
5 毎晩のように派手に遊び歩いている	5	3	0	
6 飲み屋のツケがかなりたまっている	7	5	0	
7 事業の拡大にこだわり、いつも夢みたい話をしている	4	2	0	
8 自信過剰で、周囲の助言に耳を貸さなくなった	3	2	0	
9 いつも強気の見直しを行い、今まではそれがすべて当たってきた	3	2	0	
10 物事がうまくいかないとき他人のせいにする	5	3	0	
11 お人よしで、他人を僱用しやすい	3	2	0	
12 人から勧められた儲け話にのりやすい	4	3	0	
13 人から頼まれたら断れない性格である	3	2	0	
14 優柔不断な性格である	4	3	0	
合計点数				

20点以上だと、経営者としての資質に問題あり。資金繰りが苦しくなってきたら要注意!

II 経営者の経営能力を分析する	配点			評価
	はい	多少ある	いいえ	
15 日頃から経営理念をもち会社を運営している	0	2	3	
16 その経営理念が従業員にも浸透している	0	1	3	
17 売上高、売上総利益、売上総利益率など会社の基本的な数字を知っている	0	1	3	
18 販売戦略、販売計画、販売目標をもっている	0	2	4	
19 短期経営計画(年間予算)、中・長期経営計画をもっている	0	1	3	
20 売上高だけを重視せず、利益管理をきちんと行っている	0	1	4	
21 経営の「師」と仰ぐ人がいる	0	1	2	
22 困ったときに相談できる先輩経営者がいる	0	1	2	
23 パブル期にも、本業以外に手を広げなかった	0	2	3	
合計点数				

10点以上だと、「勤と経験と度胸の経営」。好況期にはそれでも回っていくが、不況になると危険度が高くなる。

III 小さな変化を見つける	配点			評価
	はい	多少ある	いいえ	
24 日頃見られない不自然な行動をするようになった	4	2	0	
25 営業時間中に外出することが多くなった	5	3	0	
26 経営者が幹部に相談せず、自分一人で取引を始めた	5	3	0	
27 まじめだった経営者がウソをつくようになった	4	2	0	
28 顔色がさえず、寝不足が続いている	4	2	0	
29 金融機関に出かけることが多くなった	5	3	0	
30 取引先に支払条件の変更を依頼した	7	4	0	
31 営業時間終了後の来客が増えた	3	2	0	
合計点数				

10点以上だと要注意。資金繰りの逼迫は、経営者の行動の変化に現れる。

【編集後記】

社会に出たら仕事に就く。これはごく当たり前の常識だ。ところが近年動かず、教育や訓練も受けていない若者が増えているという。
こうした若者を称して「ニート」と呼ぶ。厚生労働省の白書によれば、「若年無業者」として初めて集計された二〇〇三年で約五十二万人に上り、その後も年間四万人位増加しているとの報告がある。

若者の雇用をめぐっては、失業率が高止まりする中、アルバイトやパートなどを転々とするフリーターも二百万人以上に達し、大きな社会問題となっている。これらの現象は社会の豊かさの現れともされるが、果して黙って見過ごしていいのだろうか。一方、少子高齢化現象に伴って年々有効労働人口が減少し、外国人労働力に頼らなければならぬことを余儀なくされつつあるが、経済社会の国際化の進展により就労を目的として入国する外国人労働者は八十万人にも達すると推計されている。しかしながらこれらの中には不法労働をはじめ、雇用・労働条件問題等多くの労働問題が発生していることも事実であり、厚生労働省では昨年6月を外国人労働者問題啓発月間として設定し、これらの対策に努めているところである。

話を戻して、前述のニートの原因には社会環境の変化、若者達の考え方の変化、教育問題、さてはすねかじりを許している親の嫉や威嚇までもが指摘されており、この状況を回復していくには数十年単位の歳月を要するだろうとも言われている。

後継者不足に悩む中小企業においても、折角これまで育て上げた貴重な人材を、今後いかに有効に育てていくかということは大きな課題ではなからうか。協会としても指導育成事業をもっと重要な位置づけとして、後継者の人材育成に力を注いでいくことが大切な時期に来ているのではないかと感じている。
T・S記

「ランニングクラブ」

ティヴィバルブ(株) 代表取締役 竹内 栄多

二十五歳の時、初めて練習をしました。たまに当たってもドスライスはばかりでクラブはお蔵入りになりました。三十六歳の折、丸山旭先生にご指導頂き、本格的に向き合うきっかけとなりました。感謝いたしております。四十一歳から社業のため一時中止して、四十五歳より再開自己流の練習と月例に参加してあります。白帆カントリークラブの月例会で数回優勝してハンデ十まで、やっとの思いで来たのですが、この位で良いかなと考えるとたんに伸びなくなりました。どんな時も向上心を無くすと駄目になる見本みたいなものです。今は精進してホールインワンを一度やってみたいと夢見ている六十五歳のゴルフを愛してる男です。ゴルフは人間性が良く出ると言われますので、楽しく、ルールを守り、同伴者に気配りをして、永くプレイが出来る事を心に念じている、今日このごろです。

「おっちゃん」の戯言」

(有)平林製作所 代表取締役 平林 孝博

昭和五十八年、父が他界した後近所の会員さんから入会を勧められて、YMクラブに入会しました。最初のころは、年に数回しか月例会に参加しませんでした。私は人前で話すことがあまり得意ではないので、三分間スピーチの時などは少し気が重い時間でした。勉強会・講演会などは気軽に参加できました。しばらくして、雰囲気になれてきて仲間も増え、少し楽しい気分でも月例会にも出席できるようになりました。スポーツの苦手な私は、バレー・野球などのスポーツイベントには未だに参加することがありません。月例会に参加する際に右記のような感想を持っていったものですが、出来る限りみんなに馴染める様に幹事の時はどんなことをするか前もって集まってもらって相談することにしました。おかげさまでこんな私でも気の合う仲間も出来ました。現在会員さんの中でも、月例会に対して出席をためらってしまっている方でも、積極的に参加することをおすすめします。きっと気の合う仲間が増えます。これからも、大いに月例会に参加し、仲間を増やそうと思えます。最後に、余談となりますが私の趣味である将棋や百人一首を活かしてそれぞれの大会を開催したいと企てております。

ビーチクリーン

(株)マサオプレス 常務取締役 宮澤 淳

もうすぐ夏、というところで、夏といえば海ですね。最近ではきれいな海を求めて海外へと足を伸ばす人も多いようですが、日本の海もかつてのきれいな海を取り戻してあげたい。それは誰もが願う事だと思えます。私は趣味でサーフィンをしていますが、そこで目につくのが砂浜に落ちているゴミです。ご存知でしょうか? けっこう落ちています。いろいろな物が、吸殻、コンビニの袋、コンビニ弁当の器、空き缶、空き瓶、ペットボトル、花火の破片、おかしのパッケージ等。なかでもタバコのフィルターが多いのですが、このフィルターという物は半永久的に自然にかえることがないのです。でも、ゴミはどこからくるのでしょうか? どこからか漂流してくるケースや海や山はもろいですが街中でポイ捨てたゴミが雨などで下水に落ち川に流れそれが海に流れるのだそうです。気をつけなくてはいけない事だと思えます。また、してはいけない事だと子供たちにも伝えていかなければいけません。ずいぶん前から地元住民、各団体やサーファーを中心に全国各地でビーチクリーン活動が行われています。ビーチクリーンとは、ひとこと言うとうと海岸でのゴミ拾いです。私もできる限り参加したいと思っております。みなさんも機会があったら参加してみたいか? きれいな海を取り戻すために。